

2017年

おめでとう
おめでとう
おめでとう



年頭のメッセージ

2017年カレンダー付き

『死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。』（ローマ人への手紙8章38、39節）

CFNJ NEWS

クライスト・フォー・ザ・ネイションズ・ジャパン聖書学院
2017年1月・2月号 NO.166

祝 2017



チャールズ・グリコ

新年あけましておめでとございます!

「2017年に向けてのメッセージ」

学院創立者 チャールズ・グリコ

この新しい年2017年が始まるにあたり、皆さんに大変ショッキングなお知らせをお伝えしなければなりません!

もし高度3万フィートを飛行中の飛行機に皆さんが乗っているとき、突然、パニックに陥った乗務員が乗客に向かってこんな風に叫んだら、どんな気持ちになりますか? 『パイロットがいなくなりました!』『パイロットがいらない!!!』あなたも、乗客たちもきっとショックで、恐ろしくなってしまうことでしょう。

実は、私たちは今、現実として同じような状況にいます! 現時点で、全人類は『惑星・地球』と呼ばれる飛行機に乗っており、この飛行機は太陽の周りを1時間に10万7千キロという速度で飛んでいます。それなのに、この飛行機には人間のパイロットがいらないのです!! 私たちはどうなってしまうのでしょうか? 事故でクラッシュしてしまうのでしょうか? どうぞ安心して下さい! 地球号のパイロットは人ではありません。地球号のパイロットは、

『天と地を造られた(創世記1章1節)』お方、私たちの父である神様なのです。神様は、『私たちをすべての真理に導き入れ』、『決して私たちを見捨てない』(ヘブル人への手紙13章5節)とおっしゃるように、神様がこの地球を正しい軌道に乗せ、私たちを毎秒毎秒支えておられるのです。

神様は私たちが吸うための空気、飲むための水、食べる為の食物を造られました。神様が太陽、月、星々を造りました。『神は、いのちと敬虔に関するすべてのことを私たちに与えるからです。(ペテロの手紙第二1章3節)』『神を離れては、あなたがたは何もすることができないからです。(ヨハネの福音書15章5節)』しかし、私たちは自分たちの生活の毎分毎秒を、神様に全く依存して生きていることを、しばしば忘れてしまいます。

私たちの身体的な必要を満たして下さるのに加えて、私たちの父である神様は、私たちを罪から救うために、ご自身のひとり子であるイエス様を送ってくださり、私たちの最大の必要である霊的

的な必要をも満たしてくださいました。神様は私たちに永遠の御霊を与えてくださいました。その御霊により、私たちはイエスを救い主として受け入れることを選びとることができ、神様の愛に応えることができるのです。

それでは2017年はどのような年になるのでしょうか?

信仰によってイエスを救い主として受け入れた人々にとって、2017年は素晴らしい年になるでしょう! 私たちがどんなことに直面するとしても、『死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。』(ローマ人への手紙8章38、39節) ですから、『神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう?』(ローマ人への手紙8章31節) 私たちの信仰は、『世に打ち勝った勝利です。』(ヨハネの手紙第一5章4節)

これは単なる夢や希望ではなく、現実です。真理です。私たちの信仰とは、神様がこれらの真理を私たちに語られた、ということに単純に認めることです。信仰によって、私たち信者は、人生のこたえを持っています。つまり、私たちは自分が何者であり、なぜ存在し、これからどこへ行くのか、また、どうやってそこへたどり着くのか、何をすべきか、いつそれをすべきか、などの質問の答えを持っているのです。しかし、私たちを取りまく世界、人々によって作られている世界には、これらの質問に対する答えはまったくありません。

2017年『この世の塩であり光』となるために、聖霊様に助けを求めましょう!

1. 毎日の生活でイエス様の愛を映し出し、救いの福音を人々と分かち合しましょう。『あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでもいつでも弁明できる用意をしていなさい。』(ペテロの手紙第一3章15節)

2. 「お元気ですか?」と聞かれたときはいつも、出来れば、「はい、いろいろな方法で主に祝福されています。」とこたえましょう。イエス様があなたをいかに祝福してくださっているかを証しし、同じようにそれらの人々のことも主が祝福したいと願っていることを分かち合しましょう。

3. いつも救いのトラクトを持ち歩きましょう。御霊が導かれるとき、イエス様が井戸のそばで女の人と話しをしたのと同じように(ヨハネの福音書4章7節)、人々と会話をしましょう。イエス様は、自然な話題である『水』をきっかけに会話を始め、やがて霊的な話題である『生ける水』について話しました。

4. 新しい年2017年は、神様からの時間(じかん)の贈り物であることを覚えましょう。この大切な時間を、他の人々にイエス様を伝えるために用いましょう!

J Jesus (イエス)
I is (~です。)
K King of (~の王)
A all (すべての)
N nations. (国々の)

『イエスはすべての国々の王です。』

チャールズ・グリコ

「人間の霊の回復力①」

「トラウマ」

『心的外傷（トラウマ）後成長とは何なのか？』

ブルース・マクドナルド師

神学

■ブルース・マクドナルド博士は、リージェント大学にて「戦略的リーダーシップ」の準学士号を取得。その研究中、人々が日々の生活の中で上司との関係からくる「ストレス」を体験していることを発見しました。その結果、博士論文のテーマ「職務上のストレスの理解と軽減」に導かれました。博士は、講義で教える際に、ソクラテス方式を用いて、聴衆を学びのプロセスに導き入れ、主題に関連することだけではなく、学究体験の楽しさも人々に体験させます。詳しい情報を知りたい方は、リニューアル・コンサルティングのウェブサイトをご覧ください。
(www.renewalconsulting.net)



壊れた心

キリスト教的な観点によれば、使徒パウロは、「私たちは、この宝を、土の器の中に入れていたのです。」(コリント人への手紙第二4章7節)(新改訳)と言いました。古代ギリシア語で「宝(τὸνθησαυρόν)」という単語は、非常に価値あるものという意味です。一方、「土の器」というフレーズは、ギリシア語では「ὄστρακίνοις κεύθειν」となっており、意味は、「粘土やその他の物質のような地上の物質から成る物」を表しています。又、「壊れる物」を想起させる象徴的な意味も与えます。このような理由から、「心的外傷後成長(PTG)」というテーマを考えていくに当たり、皆さんは、「壊れた(broken)」及び、「壊れていること(brokenness)」という用語を理解する必要があります。更に、この同じ方向で「トラウマ」という言葉に対して使われているもう一つのギリシア語を見るならば、別のイメージが想起されますが、それは、「τραῦμα」及び、派生語の「τραῦματίξω」で、意味は、「傷、及び、「傷つく」ことを意味します。どちらのタイプの苦しみも、次に挙げる三つの原因に起因して起こるもので、「身体的」、「心理的」、あるいは「精神的」なものに当てはめることができます。第一の原因は、「人から人へ」、事実上悪意をもって意図的になされるもの、いくつか例をあげるなら、「拷問」、「性的暴行」や「物理的/心理的な放棄(遺棄)」など。第二の原因は、「技術的災害」、「交通事故」、「手術ミス」などの意図的ではない人的事故です。第三は、とりわけ「台風」、「地震」、「津波」などの明らかな自然災害です。

「トラウマとは？」

芸術作品(アート)を通じてこの考えをより明確に目で見えるように説明するならば、「葛飾北斎」の浮世絵「神奈川沖浪裏」は、悲劇の瞬間に人々が考え、また感じるに違いない何か巨大な印象を提示します。一方で、「エドヴァルト・ムンク」の『叫び』および『不安』は、痛みを伴う苦しい体験の後の影響や反応を提示しています。

医者である「ベッセル A. ファン・デルコルク」は、「トラウマとは、精神と脳が認知を行う方法の根本的な再編成の結果である。トラウマによって、私たちがどのように考え、何について考えるかが変わってしまうだけでなく、私たちの考える能力さえも変わってしまう。」と述べています。



これを念頭におきつつ、脳の様々な部分をよく調べるならば、脳の主要な働きのひとつは、「単に生存すること」なのです。脳の機能については、解剖学および生理学でははるかに複雑ですが、このメッセージでは便宜上、脳の機能を二つの部分で説明します。一番目の部分は、「言

語」や「判断」などのより高次元で抽象的なものを機能させる「脳外皮」です。二番目は、「大脳辺縁系」や「小脳」及び、「脳幹」がある「皮質下部」です。「喜び」や「恐れ」、「心配」といった感情がこの部分を通して表現されます。又、「人間の心拍数」、「呼吸」、「睡眠」、「バランス」、その他、「生存するために必要な身体的活動」など様々な基本的なボディパフォーマンスを調節します。これらの情報を心理学的かつ社会学的観点から解釈するときには、「闘争か逃走かフリーズ(すくむ)か反応」と呼ばれるストレス反応も、脳のこの部分から起こります。

結果として、人が何らかの「トラウマ」に基づく「心的外傷後ストレス」に苦しんでいる場合、その人は、情報をどのように解釈すべきか、その調整を取ることに困難を覚えます。脳のこれら二つの部分は、「判断」において、又、「知的」及び、「感情的」に、それぞれ異なって反応します。しばしば、これらのメッセージは互いに相反するもので、大きな混乱を生みだすこともあります。「記憶」もまた疑わしいものです。特に、記憶のなかに刻み込まれている過去のイメージや音や匂いなどの断片をどのようにその人が解釈するかによって問題が引き起こされます。明確に言うのであれば、人間の海馬の中にある記憶です。著名な作家である「マーク・トウエイン」はかつてこう言いました。「あなたの想像力の焦点がずれているなら、あなたの目は頼りになりません。」

「海馬」は「大脳辺縁系」の一部で、皮質下部の内側側頭葉の中にあります。ここに、記憶が蓄積されて、良い記憶、悪い記憶として適時、処理されます。大切なことは、これらの記憶が正しく振り分けられて、必要なときに簡単にアクセスできることです。いったん思い出されると、この脳の部分は、大脳皮質の他の枝部分、具体的には、側頭葉、後頭葉および頭頂葉と連動して働きます。

心的外傷後成長(PTG)とは？

というわけで、「心的外傷後ストレス」に苦しむ人にとっては、ある意味、彼らの記憶が問題となります。なぜなら、彼らの大脳皮質(判断や情報の解釈をつかさどる場所)が、しばしばシャットダウンしてしまうからです。この時点でトラウマ(心的外傷)を受けている人は、記憶の断片を理解し、それを解釈するのにとても困難を感じます。このような困難を解決する為には、「誰かの助け」が必要であり、「心的外傷後成長(PTG)のための段階」があります。これこそ人生をより良いものへと変える事の出来るものなのです。恐らく皆さんは今、こう思っているでしょう?『心的外傷後成長とは何なのか?』その答えは、「ある個人が何らかのトラウマの結果として体験した過去の出来事の再構築」です。それは、記憶の交換や、恐ろしい記憶を魔法のように消し去るものではありません。そうではなく、心的外傷後成長というプロセスが始まる時に、

「より充実した人生観を持ち始める」ことであり、その力が心的外傷後ストレスから引き出されてくることを言います。脳の神経経路は脳自身で経路を継続的に作り続けるものですが、比喩的に言うならば、「古い経路が残っているにも関わらず、新しい神経経路が生まれてくるようなもの」です。スティーブン・ジョーゼフ博士はこのことを、「消去学習」と呼びました。時間の経過と助け手を通して、かつては大きな不安を引き起こす原因となった感覚的イメージが適切に解釈され、海馬のメモリ・バンクに振り分けられるようになり、その記憶はまだ残っているのですが、あまり脅威を感じない、あるいはまったく恐れを感じないと思われるようになります。しかしながら、この成長を促進し助けるものは何かというと、その苦しんでいる人のそば近くに来てくれる特別な人なのです。リチャード・テデスキ博士はこうした個人のことを『エキスパート・コンパニオン(熟練した友・導き手)』と名付け、「エキスパート・コンパニオンとは、まず人の話を聞く人であり、人の話を聞くことを第一とする人であり、アドバイスをせずにはいられないという気持ちがない人。また、喪失に対処しようとする人々が取る特異な行動をサポートすることができる人」と提示しています。

トラウマの先にあるもの

ここで「壊れた」、及び、「壊れていること」という言葉に戻ってみましょう。言葉の定義を前半部分で見ましたが、これらの言葉からは、「将来的に修復される」、あるいは「新しくされる」、又、「ある物がもともと意図されていたものよりもより良いものに変えられる」といった希望が提示されています。別な言い方をすれば、「ある物や人がもはや取り返しのつかないところまで粉々にされてしまった」ことは示唆していません。本質において、「心的外傷後成長」の到達目標は、「何かを単に修復するだけではなく、破壊されてしまったものに、以前よりもさらに大きな価値を与える何かを発見し、創り出すこと」なのです。今回は、そのことを具体的に見ていきたいと思えます。



「主は心の打ち砕かれた者の近くにおられ、霊の砕かれた者を救われる。」詩篇34篇18節

2017

CFNJ CALENDAR



神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。ヨハネの福音書3章16節

1月

January

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

●10日 / 3学期開始

2月

February

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3月

March

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

●3日 / 卒業式

4月

April

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

●10日 / 入学式

5月

May

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6		
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

●2日~5日 / YFN

6月

June

日	月	火	水	木	金	土
						1
					2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

●30日 / 1学期終了

7月

July

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月

August

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月

September

日	月	火	水	木	金	土
						1
					2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

●4日 / 2学期開始

10月

October

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月

November

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12月

December

日	月	火	水	木	金	土
						1
					2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

●1日 / 2学期終了

Happy New Year!



愛するとりなし手の皆様へ

世界の為の祈り

チャールズ&ダイアンより



プレイズ・レポート! World Prayer Share Letter

イラクのクリスチャンたちが、ひざまずいて ISIS と戦っています。

モスルを占領した ISIS の包囲下で、イラクと有志連合軍は ISIS との緊迫した戦闘を続けていますが、イラクのクリスチャンたちは、このイスラム国テロ・グループに対抗するこの戦争を、彼らのひざで戦っています。彼らは、ジハード（聖戦主義者）たちによって占拠され、破壊されてしまった彼らの土地を祝福し、回復して下さる様に神様に祈っているのです。

50日間の断食の後、2万人以上のイラク人クリスチャンたちがイラクの町アルビールに集まって、ISIS のいない平安な生活を間もなく送るようになる、という彼らの希望を宣言する6時間の祈りのセッションを行いました。このイベントがクリスチャンの衛生ネットワークで中東全域に配信されるなか、参加者たちはみな一緒に立ちあがって十字架のかたちになって、祈りが書かれた風船を空に解き放ちました。

SAT-7アラブ・テレビ・プログラミングのディレクターであるジョージ・マキーンが、風船を空に解き放つこの行為は、イラク全土のために、祈りを解き放つことの象徴的行為であると説明しました。マキーンはまた、イラクのクリスチャンたちが今現在も、暴力や恐れの中であり、彼らの普通の日常生活が回復される前に、これから直面する非常に多くの困難についても言及しました。「私の祈りは、彼らがこのような困難を体験しているなかで、彼らに神様の平安と知恵があたえられますように、というものです。」と、マキーンは言いました。(情報源: 2016年11月23日『ジョエル・ニュース・インターナショナル』 info@joelnews.org / www1.cbn.com 2016年11月19日 クリス・ミッチェル)

祈りましょう! 私たちのイラク・クリスチャンの兄弟姉妹と、祈りで共に立ちましょう。そして、彼らに主の愛と恵みと力の聖霊が注がれ、彼らが祈り続けることができるように、また、イラクにいる人々にイエスの福音を分かち合い続けることができるように、主に祈り求めましょう。

プレイズ・レポート! World Prayer Share Letter



中国の学生たちに福音が届いています。

アメリカのインターヴァーシティ・クリスチャン・フェローシップ(大学間のクリスチャン交流団体)によれば、2015年に、3万4000人以上の中国人がアメリカのカレッジや大学に入学しました。それらの学生の12%が、トラクトや音楽イベント、人間関係など様々なものを通してキリストを受入れました。ある中国人学生は、「『罪』なんて言葉について考えたこともありませんでした。それについて読めば読むほど、ますます疑問がわきました。クリスチャンの友人たちが私に説明してくれたとき、神様が自分のとなりにいるように感じました。」(情報源: CBN www1.cbn.com 2016年11月19日)

祈りましょう! 日本にいるクリスチャンたちも世界中の信者たちのように、聖霊様の導きに敏感になって、未信者のために祈り、また主イエス・キリストの命を救う福音について証しすることができるように祈りましょう。主イエスは、すべての国々に証しし、人々を弟子とするために私たちを召しています!

祈りのレポート! World Prayer Share Letter

トランプの大統領選挙の勝利は、『政治的活動』の結果ではなく、祈りの結果です。

アメリカの福音派の人々や、民主党のリベラルで非クリスチャン的な議題、および不成功に終わった政策に反対していた人々は、ドナルド・トランプがアメリカ合衆国大統領に選ばれ、2017年1月に就任することになったとき、大いに喜びました。トランプの勝利は、あまりにも驚くべきものだったので、今でも民主党とアメリカのメディアは、いったいどうしたらあの信じられないような大逆転が起こるのだろうか、と不思議がっています。その答えは、神様が、ご自身の民の祈りに応えて、この選挙における奇跡を起こされたのです。

日本の、そして世界中の信者の人々をお願いします。大統領に選ばれたトランプが、彼の閣僚とアメリカ政府の様々な役職に就く何千もの主要幹部を選ぶにあたり、神様の知恵を求めることができるように、どうぞ祈ってください。また、聖霊様がトランプを、イエスキリストの御そば近くに引き寄せてくださる様に祈ってください。イエスキリストこそ、アメリカが正しい国家になるのを助けるためにトランプが必要としている力の源だからです。『権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって』と主は言われます。

ギリシャ・アテネからのプレイズ・レポート!

ギリシャ人の97%は自分たちをギリシャ正教徒と認識していて、彼らの信仰は確信的なものというよりは、どちらかというと文化的なものに関連しているようですが、そのような環境のなか、イスラム教徒の難民たちがキリストに立ち返ることにとどまらず、彼らは国中にイエスキリストの福音を伝えています。クリスチャン・リーダーのディヴィッド・クラブはこのように証しています。「ヤヴァドは、もともとイラン人イスラム教徒でしたが、彼は改宗して、今やアテネで諸教会を開拓しています。彼が初めて福音を聞いたのは、まだイランにいたときに衛星ラジオを通してでした。彼は聖書を持っていませんでしたし、クリスチャンの知り合いもいませんでした。彼がギリシャに来た時、初めて、イラン人の教会に行き、キリストに彼の人生を捧げました。これは、イスラム法の下では命をかけた決断です。」

ヤヴァドはクラブに言いました。「私が初めて信仰を持った時、もう自分の家族やイランには決して戻れないことを理解していましたが、それでもそうする価値があると思いました。なぜなら、私にはイエスがいるからです。」ヤヴァドが福音を携えて路傍に出ていくと、一人のヴェールをした女性が、彼が通り過ぎる時はいつも呪ってきました。その数週間後、彼が教会で説教をしていたとき、その女性がヴェールをはずして彼のところに来てこう言いました。「あなたが公園で福音を伝えているのを聞いた時、私はあなたを呪いました。しかし今、私はイエスが神の子であることを理解する目が与えられました。」(joelnews@org 2016年11月26日)

神様がギリシャの救われていない避難民たちの間で為されている御業のゆえに、神様を誉めたたえ、感謝を捧げましょう。神様はだれ一人滅びることを喜ばず、すべての人が永遠のいのちを持つことを願っておられるお方です。

学院の施設のご利用についてのお知らせ！

学院の施設をご利用ください！

CFNJ に神様が与えてくださった素晴らしい校舎やホール、家族寮などを広くクリスチャンの方々に、利用していただきたくご案内いたします。

ご利用可能な施設として、以下のものがあります。

キッズホール

100名収容 (日曜日以外の全日使用可能)



大ホール 約200名収容

(PA・照明設備完備) (平日は使用していますが、土日は終日使用可能。)



家族寮

学院において家族で学ぶために用意した家族寮で、2LDK・オール電化・ベッド付き。



ゲストルーム

(宿泊用)

セミダブルツインベッド・キッチン・冷蔵庫・洗濯機付きのゲストハウス2軒ほか、豪華ツインルームが2戸。



※それぞれに利用条件がありますが、特に全室暖房完備オール電化の家族寮は、美しく快適な住まいです。閑静な住宅街にあり、裏には公園もあります。

※関心のある方は、ぜひ学院事務局までお問い合わせください。詳細は直接ご相談したいと思っております。皆様のご連絡をお待ちしております。クリスチャンの個人、あるいは教会・団体様からのお申し込みをお待ちしております。

3学期・新年度ゲストスピーカー・CMPコース

(3学期/1月10日(火)~3月3日(金)迄。新年度/4月10日~)



2017年1月16日(月)~20日(金)

米村 英二 師

熊本県、大津キリスト教会牧師・学院顧問。

全体/1・2時間目

●ゲストスピーカーの授業は、どなたでも無料で聴講出来ます。(席上献金あり)

2017年、新年度よりCMPコースが復活します！

アルマ・ベルメホ師



LRM(Latter Rain Ministries・後の雨ミニストリー)にて按手を受け、現在、海外におけるLRMの代表として、世界40カ国以上で子どもと家庭に対するミニストリーのために用いられている、使徒的な器です。

●このCMPコースは、一週間の15時間の授業のうち、10時間は一般コースと同じ授業を受け、3時間目にCMPの専門の授業を5時間受けるというもので、一学期中に、55時間前後の授業を受けることができます。入学金、受講料などは一般コースと同様です。

2016年度2学期

卒業式

■去る12月2日(金)午前9時から、ALPS生、「和田一喜兄弟」の卒業式が行われました。

余市にある教会の牧会を継続しながら、兄弟は、平日は学生寮に住み、他の若い学生たちと共に生活し、貴重な学びと回復の一年間を過ごしました。誰からも愛され慕われる存在の和田兄弟の卒業式と祝会は、喜びと祝福に満ちた、心温まるひと時でした。



「卒業生のご挨拶」 アルプスコース卒業 和田一喜

ハレルヤ！牧師になって10年の一区切りとして、北海道へ移住して開拓伝道を開始したので今後の本格的な働きへの準備として、献身の初心に帰るために1年間訓練を受けたという願いが与えられてアルプスコースで学ばせていただきました。毎日の賛美礼拝、経験豊かな先生方の講義、学生たちとの交わりや共同での働きを通して、リフレッシュされ神様からの新しい力を受け取ることができました。大変お世話になった学院の皆様と送り出してくださいました教会に心から感謝しております。本当にありがとうございました。

2016年度 12月2日(金)午後7時~

クリスマス会

■12月2日、夜7時から行われた学院の「クリスマス会」には、チラシを見た地域の方々や、愛する神の家族が続々と駆けつけ、会場は用意したテーブルが足りなくなるほどの大盛況でした。学生たち自らが多くの時間とお金と自分自身を捧げ用意したプログラムは、すべて素晴らしく、参加者は、終了時間が来ても立ち去りがたく、いつまでも楽しい交わりと笑い声の絶えない祝福されたクリスマス会となりました。救い主イエス様と、集ってくださった方々、仕えてくださった学生たちに感謝します！



あなたも学院で学んでみませんか！

2017年、4月からの 新入生募集中！

(各学期からも入学できます)



アルプスコース

1・2年コース

短期コース

通信・聴講制度

★演劇・ドラマコース

★タンバリンクラス

★ドラムクラス

★ピアノクラス

★英語クラスほか

ホームページをご覧ください!

cfnj.com

体験入学も可能です。 授業料、宿泊費、食費込み ※詳しい資料ご希望の方は、学院事務局までお知らせ下さい。

CFNJ CD販売・刊行物

不治の病と言われた難病である、筋ジストロフィー症からの奇跡の癒し!



感謝の証し「神の指がふれた時」
朗読CD
定価/1枚(CD) (送料別) **700円**



「神のみことばのいやしの力」
定価/1枚(CD) (送料別) **1,000円**

創世記から黙示録までのいやしに
関するみことばの朗読のCD

無料プレゼント! ゴードン・リンゼイ著 (復刻改正版)



「山をも動かす祈り」



「いやしの信仰」 「聖霊のバプテスマを受けるには」
驚くべき憐れみに満ちた人生の証

「主の恵み尽きることなく」

副学院長 鍛冶川 紀子著

●お申し込みは学院事務局まで



※サンプルは、右記のページで聴くことができます。 <http://www.cfnj.com/media.html>



CHRIST
FOR THE NATIONS
JAPAN

宗教法人 アジアキリスト福音宣教会・クライスト・フォー・ザ・ネーションズ日本校

CFNJ聖書学院

〒061-3216 石狩市花川北6条5丁目157

(0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

●HP: www.cfnj.com 郵便振替: 02780-4-4688

●e-mail: office@cfnj.com 学院長/鍛冶川利文

